



オスプレイのうるま市海上への部品落下事故に対する抗議、要請

去る2月8日、普天間基地所属のオスプレイがうるま市の海上にエンジン吸気口を落下させる事故が発生したことに、2月26日、全会一致で抗議決議及び意見書を可決しました。2月28日には、議長及び基地関係特別委員会委員が県内各関係機関に対し、事故原因の公表と徹底した安全確認、普天間基地の即時運用停止などを強く要請しました。

ぎのわん 第107号

市議会だより

宜野湾市議会 宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411(内 337)
印刷 有限会社 金城印刷

第3回議会報告及び市民との意見交換会を実施しました!!

市民の皆様に対し、議会で行われた議案等の審議経過や結果を報告するとともに、市政全般(市政、議会運営、市民生活など)に関する課題等について意見交換を行うことを目的とした「議会報告及び市民との意見交換会」を開催いたしました。(詳細については、2ページをご参照ください。)



宇地泊区公民館にて行われた議会報告及び市民との意見交換会の様子(平成30年5月7日)

定例会の経過

2月	19日	議会運営委員会、基地関係特別委員会
	22日	基地関係特別委員会
	26日	会期の決定、施政方針、案件上程、説明 / 議会運営委員会、各派代表者会議
	28日	基地関係特別委員会
3月	1日	上程案件に対する質疑、委員会付託/ 広報広聴委員会
	2日~6日	各常任委員会議案審査
	8日	中間表決/広報広聴委員会
	9日~14日	一般会計予算審議(4日間)
	15日~23日	一般質問(質問者 24名、6日間)
	20日	議会運営委員会
	23日	各派代表者会議
	26日	各常任委員会の審査報告及び表決

**平成30年度一般会計予算453億円余
を賛成多数により可決!!(反対8名)**

**3月
定例会**

**会期
2月26日~3月26日**

第412回宜野湾市議会定例会は、2月26日から3月26日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成30年度一般会計予算や各会計予算のほか、宜野湾市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び宜野湾市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を含む43件にわたる議案等が審議され、24名の議員による一般質問も行われました。

第3回 議会報告及び市民との意見交換会を開催しました

宜野湾市議会基本条例(平成28年7月1日施行)に基づき、5月7日(月)から10日(木)にかけて「議会報告及び市民との意見交換会」を開催しました。

市民の皆様には議会の活動状況を報告するとともに、市政や議会に対するご意見やご要望など、市民の声を市政に反映させることなどを目的に市内4会場で開催し、合計115人の参加がありました。

市民の皆様からいただいたご意見やご要望は、市政の課題として調査や検証を行い、議会として政策立案や市長への政策提言につなげるよう、努めてまいります。

内 容 : ①議会報告(波力発電実証実験の視察について、市道認定について、第7期介護保険料の改定について)
②意見交換(市政、議会運営、市民生活に関する課題など)

開催日時	会場	人数
5月7日(月) 19:30～21:00	宇地泊区公民館	25人
5月8日(火) 19:30～21:00	我如古区公民館	27人
5月9日(水) 19:30～21:00	新城区公民館	38人
5月10日(木) 19:30～21:00	愛知区公民館	25人
合 計		115人



我如古区公民館での意見交換会の様子

議会報告及び意見交換会における主な意見(要旨)

- 市の重要な文化財「黄金宮」を比屋良川公園設備の1つとして組み込んでいただきたい。
- 議会バスを各団体へ貸し出せるようにしていただきたい。また、行政もバスを購入していただきたい。
- しちばる公園予定地の砂利を撤去し、草木の伐採をしていただきたい。
- 市民図書館の図書購入は、テーマに沿ったリクエストとなるよう運用の見直しを図っていただきたい。
- 市内一周バスの導入を再度検討していただきたい。
- 大謝名から我如古、長田までの道路は慢性的に渋滞している。また、中部商業前交差点も危険な場所となっており、通学路としても危険である。機会があれば現場調査もお願いしたい。
- 国道330号から中原に入るところや宜野湾中学校に入るところに右折帯を整備していただきたい。
- 本市と中城村の境界のハンタ道について、表面的な改修ではなく、抜本的に対策していただきたい。
- 中原公民館は、築50年が経過し老朽化も著しくなっている。ぜひ早急に建て替えをお願いしたい。
- 「宜野湾市の空を守る条例」の制定に向け、議会も積極的に取り組んでいただきたい。
- 公民館に保存している災害時非常食の有効活用について検討していただきたい。
- 普天間高校移転について、議会のさらなる対応を検討していただきたい。
- 各公民館の入り口に、新たに転入してきた方でもわかるような案内板を設置していただきたい。
- 過去の意見交換会で出された意見について、実施・解決された事項を公表していただきたい。

いただいたご意見に対する回答について

今回の開催では4日間に渡り多くの皆様から43件のさまざまなご意見をいただきました。紙面の都合上、掲載できなかったご意見については、報告書としてまとめ、市議会ホームページへ掲載しておりますのでぜひご覧ください。また、いただいたご意見に対する市議会からの回答、市長への政策提言等については6月下旬を予定しており、準備が整い次第、市議会ホームページ等で公表してまいります。

一般質問

今定例会は、24名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上、簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

議会中継放送の URL

<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>

※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。

スマートフォンをご利用の方は
こちらからご視聴いただけます。

○市	○副市	○教	○水	○総	○企	○基	○福	○健	○市	○建	○教	○指	○消
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
佐喜眞	松川	知念	和田	米須	国吉	鈴木	比嘉	比嘉	伊波	古波	島袋	甲斐	濱川
淳	正則	春美	敬悟	良清	孝博	宏治	透	直美	保勝	晃	清松	達二	秀雄

答弁者

議会会議録検索システムの URL

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>

※3月定例会の内容は6月11日(月)に掲載予定です。



大謝名小学校屋内運動場・水泳プール増改築事業について



比嘉憲康 議員

◎議員 体育館は築四十二年が経過しており、市内では一番古いものと考えます。平成三十一年度においてようやく予算が計上されているが、当該事業の工程について伺いたい。

◎教育部長 平成三十一年度から三十二年年度の三年計画の事業である。三十年度は基本・実施設計、三十一年度から三十二年度にかけて工事の計画であり、それぞれの年度に事業費を割り振り、工事を実施する計画である。

◎議員 大謝名小では、緊急時の運動場への車両進入路は南建工業側しかないが、学校内からの進入路確保について整備の予定はあるか。

◎教育部長 基本・実施計画を進める中で、正門側からグラウンドへ車両が直接進入できるような動線計画を検討してまいりたい。

◎議員 運動場の改修工事について伺いたい。

◎教育部長 現在、スプリングクレーが整備されていないことから、当該事業完了後に、粉じら対策を含めたグラウンド整備を検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・真志喜中学校屋外教育環境整備事業について
- ・マクドナルド58号大謝名店前の国道58号とマリーナ通り線との交差点への信号機設置と都市計画道路(仮称)真栄原・真志喜線の進捗状況について

自治会加入促進について



濱元朝晴 議員

◎議員 自治会では、年間行事として自治会加入促進強化月間パレードを六月に実施しているが、平成二十九年四月から九月までの上半期と、十月から二月までの下半期の加入世帯の目標について伺いたい。

◎市民経済部長 自治会加入世帯数について、上半期は二百十九世帯、下半期は八十三世帯、合計で三百二十世帯が加入いただいている。

◎議員 自治会加入促進に向け、平成二十九年二月に四者で協定を締結し、協力体制をとっているが、その後、どのような取り組みを行っているかお聞きしたい。

◎市民経済部長 約八カ月間かけて四者で自治会加入促進のパンフレットを作成している。

◎議員 市内在住職員の自治会加入率についても伺いたい。

◎市民経済部長

平成二十八年度は五四%であり、職員加入促進を図るため、今年度は自治会長会と市民生活課職員で役所内の四十八部署を回り加入の協力をお願いしている。

その他の主な質問

- ・宇地泊第二土地区画整理事業の進捗状況について
- ・宇地泊自治会駐車場の用地確保について
- ・県営大謝名団地周辺の環境整備について

学校におけるフッ化物洗口の導入について



屋良千枝美 議員

◎議員 大謝名小学校において集団フッ化物洗口を導入する意義と目的について伺いたい。

◎指導部長 定期歯科検診、治療勧告等の健康事業や歯磨き指導を行ったが大きな改善が見られない。そのような中、学校歯科医からフッ化物洗口という新たな手法の提案をいただいた。

◎議員 フッ化物は薬物であり、危険性が高いといった不安要素がある。食育や歯磨きの指導を優先すべきではないか。

◎指導部長 生活習慣には家庭格差があり、歯の半分以上が虫歯の児童生徒もいる。歯の健康教育は学校教育として取り組むことが重要である。事故が発生した場合の責任の所在は教育委員会にあるが、学校歯科医が薬剤の希釈を適正に行うため事故は起こらないものと考えている。

◎議員 導入に際しては保護者や学校の先生方の不安、フッ化物洗口の効果やリスク、学校での取り組みのあり方等、さまざまな問題がある。私たちも慎重に調査をしながら進めてまいりたいと考えて

その他の主な質問

- ・普天間基地所属CH-53Eヘリからの部品落下事故後の県内での強行飛行への対応について
- ・辺野古への新基地建設断念に向けた市民の抗議行動に対する認識について

市テニスコートの整備及び高齢者割引の設定等による利用促進について



知名康司 議員

◎議員 いこいの市民パークと森川公園のテニスコートにおいて、けが予防のために専用の砂をまいていただきたいが、いかがか。

◎建設部長 人工芝の状態を確認しながら、散布を行ってまいりたい。

◎議員 海浜公園のテニスコート側にカイツカイブキが植えられているが、その必要性なども踏まえ、撤去、移動していただきたい。

◎建設部長 伐採、伐開した場合、どのような影響が出るのかも含め検討してまいりたい。

◎議員 森川公園のテニスコートベンチには屋根がなく、特に夏場は熱くて座れない。その取り組みについてもお聞きしたい。

◎建設部長 多くの利用者から要望があることから、設置方法の検討を踏まえ、次年度には実施してまいりたい。

◎議員 那覇市では六十五歳以上の高齢者のテニスコート使用料の割引を実施している。

◎建設部長 調査も行いながら検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・消防署我如古出張所改築事業の進捗状況について
- ・真栄原地区まちづくり整備と真栄原地内新設道路整備事業の進捗状況について
- ・嘉数高台公園施設整備事業について

本市の法事に関する取り決めについて



宮城勝子 議員

◎議員 本市では法事の金額や返礼品等に関して、市自治会会長、市婦連、市老連の三者における取り決めがあるが、その目的等を伺いたい。

◎市民経済部長 昭和五十九年、市婦連を中心に取り組みが拡大し、平成十六年に市婦連、市老連、自治会会長が一体となり、法事の金額設定や返礼品廃止に関する取り決めを行い、市民へ協力依頼をしている。各自治会では協力的に看板を貸し出すなど啓発に取り組んでいる。

◎議員 現在、ほとんどの家で商品券等のお返しがあり、取り決めどおりにすると恥をかくと嘆く人もいる。市民の経済的負担軽減に向け、取り決めを徹底するにはどうすればよいか。

◎市民経済部長 三者間で認識を共有し、各団体で取り決め事項の周知を図るとともに、市報等で市民の理解と協力を求めていることが大事である。

◎議員 自治会長会が音頭をとり一斉に実施しないと難しい。議員もこの取り決めを守っていると思う。ぜひ、皆様のご協力をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・米軍ヘリからの落下物による心のケアや補償について
- ・市道宜野湾11号の進捗状況について
- ・幼児、児童、生徒へのインフルエンザ予防接種の補助について

住宅リフォーム支援事業
について



桃原 朗 議員

◎議員 住宅リフォーム支援事業の目的及び内容について伺いたい。

◎建設部長 市民が自己の所有する住宅を、市内の施工業者を利用して修繕、補修、耐震補強などの住宅改修やリフォーム工事を行う場合に、その経費の一部を負担し、経済の活性化、雇用の安定及び確保に寄与することを目的とする事業である。

◎議員 将来にわたる経費及び財源措置について伺いたい。

◎建設部長 三年を通じた事業計画となっており、一年目は十件で二百万円、二年目は二十件で四百万円、三年目は三十件で六百万円となっており、国の補助が二分の一、県の補助が四分の一、市の補助が四分の一となっている。

◎議員 公募の開始時期を伺いたい。

◎建設部長 国、県の交付決定や、周知活動の準備等もあるため、具体的な時期は決まっていないが、早目に実施したいと考えている。

その他の主な質問

- ・拉致問題啓発舞台劇めぐみへの誓い—奪還—の総括について
- ・認知症高齢者への支援について
- ・普天間高校の移転の進捗について
- ・小中学校における学用品費等の経費負担のあり方について

教育、保育施設への米軍へ
り部品落下に対する本市
の対応方について



桃原 功 議員

◎議員 昨年十二月十三日の普天間第二小学校におけるCH53ヘリの窓落下事故の報告会で、指導部長は児童に対して「部品が落ちた件はしゃべらないようにと伝えた」と全議員に説明したが、その発言の真意を伺いたい。

◎指導部長 学校より、児童のさらなる不安を招く恐れを危惧し、マスコミの声かけには答えられないよう伝えたとの報告を受けた。決して家族との会話を制限したものではない。

◎議員 児童に対してしゃべらないようにと言うのではなく、マスコミに対して過剰な取材はしないようにと言つべきである。しゃべることを止めることは、それがストレスになってしまいかねない。児童の発言をしっかりと聞く環境をつくるのが教育委員会の務めと考えるが、いかがか。

◎指導部長 マス

コミ等に声をかけられても答えずまっすぐ帰るよう学校長が児童に伝えたことを説明したものであり、教育委員会が圧力をかけて発言を制限したわけではない。

その他の主な質問

- ・西普天間住宅地区から発掘された普天間旧道跡(群道)の保存について
- ・学校における虫歯予防対策としてのフッ化物洗口の安全性について

キャンプ瑞慶覧(西普天
間住宅地区)における都
市公園計画について



米須 清正 議員

◎議員 都市公園の面積約十一ヘクタールのうち、平らな広場や駐車場などの面積はどれくらいを考えているか伺いたい。

◎建設部長 都市公園の大部分が斜面の地形となっており、平たん地や駐車場を一定規模確保することは難しいが、数百平方メートル程度の面積を確保できるよう検討している。

◎議員 数百平方メートルの整備計画を伺いたい。

◎建設部長 限られた平たんな場所を活用しつつ、公園全域の園路の動線を考慮し、数力所に分けて平たん地や駐車場を配置することを検討している。

◎議員 パークゴルフ場を設置することにより、市の経済発展につながる事業展開が期待されると考えるが、都市公園の整備計画において同施設の設定も可能か。

◎建設部長 パークゴルフ場のスペースを一定規模確保することは難しい状況だが、いろいろな角度から検討していきたい。

その他の主な質問

- ・自治会加入促進について
- ・待機児童の解消に向けた保育士確保の取り組みについて
- ・学童保育の待機児童解消について
- ・長田3丁目7番付近(ハンタ道)の下水道と道路の整備について

未買収道路用地取得事業の進捗状況について



平良眞一 議員

◎議員 該事業は市道認定路線内、四十四路線の潰れ地を平成十八年度から十年間かけて取得する事業であるが、進捗状況を伺いたい。

◎建設部長 平成三十年三月十五日時点での進捗率は六八・三％である。

◎議員 四十四路線のうち、調査測量等が未着手となっている路線は何路線あるのか伺いたい。

◎建設部長 未実施の路線は五路線だが、平成三十年度は三路線の調査測量を行う予定である。

◎議員 当初、十年間の事業計画であったが、二年間延長となった理由を伺いたい。

◎建設部長 ほとんどの路線で土地境界の不一致、隣接地主の同意、抵当権等の権利関係、相続に関する事項など、個人的な理由もあり計画通りに進捗していない状況がある。また、予算の関係上、先送りとなる場合もあるが、再交渉を行い事業の進捗を図ってまいりたい。

◎議員 ぜひ、計画どおりに完了するよう努力していただきたい。

その他の主な質問

- ・一括交付金減額による各事業への影響について
- ・送迎バスの空席を利用した高齢者等の外出支援について
- ・国道330号から市役所駐車場入口への歩道設置について

文化行政（芸能関係）の振興策について



伊佐哲雄 議員

◎議員 本市の文化事業は市文化協会が中心となり担っているが、同協会への補助金の目的と金額について伺いたい。

◎教育部長 同協会への補助金は文化協会会員相互の融和を図り、広く市民の文化の創造と振興に努めるとともに、すぐれた文化の普及発展に寄与することを目的としており、補助金額については、市公共団体体育成補助金交付規程に基づき、昨年度と同額の二百六十九万九千五百二十円を交付している。

◎議員 芸能祭や文化祭などの文化事業は、これまで市のホームページや広報誌等で市民に告知されているが集客が十分ではない。今後、各自治会等に直接出向いて案内するなど、広報のあり方を再検討していただきたい。

◎教育部長 市報

やリーフレットの配布により周知を行っているが来場者が少ないことが課題である。自治会へ呼びかけするなど、文化協会とも連携を図りながら支援してまいりたい。

その他の主な質問

- ・自治会加入世帯数の増加に向けた取り組みについて
- ・人事評価制度の実施と職員の資質向上について
- ・保育人材確保の取り組みと認可外保育施設への支援のあり方について

再生可能エネルギーによる地産地消の取り組みについて



上地安之 議員

◎議員 市の総合計画及び実行計画に温室効果ガス削減に向けた長期的な事業が盛り込まれているが、取り組み状況をお聞きしたい。

◎市民経済部長 地球温暖化対策計画に基づき、市民、事業者、行政の役割に応じて取り組んでおり、住宅用再生可能エネルギー設備設置への補助金や環境教育講習会、クールチョイスの広報等を実施している。

◎議員 西普天間住宅地区跡地利用計画において、まちづくりと環境を一体としたモデル事業として、再生可能エネルギーの供給体制の構築を検討していただきたいが、いかがか。

◎基地政策部長 地産地消による再生可能エネルギーの導入やエネルギーマネジメントの構築について、関係機関と連携しながら調査研究してまいりたい。

◎議員 本市の西

海岸で東京大学を中心とした波力発電の実証実験が検討されていることから、環境にやさしい再生可能エネルギーの供給体制の構築に取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・キャンブ瑞慶覧における普天間高校、琉球大学医学部等の用地取得について
- ・消火栓標識の有料広告による活用と管理について
- ・都市計画道路喜友名登又線の延伸と喜友名公園の整備について

緑ヶ丘保育園及び普天間第二小学校への落下物事故について



玉城健一郎 議員

◎議員 緑ヶ丘保育園や普天間第二小学校では事故後、誹謗中傷に悩まされている。この件についてどのように考えているのか。

◎福祉推進部長 緑ヶ丘保育園に対する心ないメールや電話等については、園児、保育士さんを初め、保護者の皆様の心痛を察すると、大変遺憾であり、悲しく残念に思っている。

◎指導部長 普天間第二小学校においても誹謗中傷等の電話が十二月末日までに複数件あり、電話を受けた事務職員らがストレスを受け精神的に疲弊する状況になった。教育委員会としては、大変遺憾であり、また、窓口の一本化を行うなど、対応している。

◎市長 誹謗中傷はあってはならないものと考えている。今回のように市民を傷つけるような誹謗中傷については、極めて残念に思う。

◎議員 被害者が再び被害を受ける状況であり、市長も教育委員会もしっかりと市民を守っていただきたい。



緑ヶ丘保育園の現場検証の様子

住宅リフォーム支援事業について



知念秀明 議員

◎議員 住宅リフォーム支援事業予算の内訳について、国の補助が百万円、県の補助が五十万円、市の持ち出しが五十万円、合計で二百万円の事業費という理解でよいか。

◎建設部長 そのとおりである。補助の限度額二十万円の十件を対象に事業を実施してまいりたい。

◎議員 私の所属する会派、共生の会で政策提言を行ってきた事業でもあり、事業を推進する一人として、これまでも嘉手名町や沖縄市、県において勉強をさせていただいた。事業の予算は少ないが、事業を実施することに敬意を表したい。ただし、事業の実施に当たっては、年収の高い世帯は自分で住環境の整備が可能であると考えており、年収が低い世帯を中心に実施していただきたい。自力でできない世帯に対し行政として手厚く支援していただきたい。

◎建設部長 平成三十年からスタートする事業であり、当該提言も参考に、今後の状況を確認してまいりたい。

その他の主な質問

- ・パークゴルフ場の整備の可能性について
- ・普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について
- ・普天間第二小学校での米軍機の窓枠落下事故後の教育委員会の対応について
- ・学校防犯システムの導入について

小型家電リサイクルの周知・啓発について



島 勝政 議員

◎議員 市報の十二月号に宜野湾市は「都市鉱山からつくる！メダルプロジェクト」に参加するとあるが「都市鉱山」とはどういう意味か。

◎市民経済部長 不要になった携帯電話やパソコンなどの小型家電には、金・銀・銅などの貴金属やレアメタル等の希少金属が含まれており、こうした金属を含む廃家電が都市にある鉱山という意味で「都市鉱山」と呼ばれている。

◎議員 市役所ロビーに回収ボックスが設置されているが、不要になった携帯電話などの小型家電を勝手に投入してもよいか。

◎市民経済部長 回収ボックスは金属製となっており、厳重に施錠がされている。ボックスに入る小型家電であれば、自由に投入してよい。

◎議員 市民が不要な小型家電を提供することで二〇二〇年東京オリンピックに参画できるよいプロジェクトであるが、いまだ市民に周知されていない。広報に力を入れ、回収場所をふやしていただきたい。

その他の主な質問

- ・平成30年度以降の国民健康保険制度改革について
- ・都市計画道路喜友名登又線の延伸について
- ・子ども110番の家の周知及び設置状況について

公立中学校における制服の販売価格と指定販売制について



山城康弘 議員

◎議員 指定販売業者の選定基準を伺いたい。
◎指導部長 制服のデザインを崩さず、三年間耐え得るような縫製ができ、学校教育を理解して協力できる地域の洋裁店を指定している。
◎議員 保護者から制服の販売価格に関する問い合わせはあったか。

◎指導部長 過去三年間では、平成二十九年十二月に一件、「学校制服の価格が高過ぎる」との意見が寄せられた。

◎議員 公正取引委員会は、「指定販売店をふやし、購入窓口が増加することで生徒や保護者にとって好ましい取引環境がとくられる」との意見を出している。裁量権は学校にあると考えるが、指導監督を行う立場の教育委員会が指定販売業者の選考基準を整理していただきたい。

◎指導部長 保護

者の負担軽減の観点から、入札制度の導入、参入業者の窓口拡充、選考基準要綱の作成に前向きに取り組んでまいりたい。

◎議員 保護者の

負担軽減に取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・小中学校における学校徴収金について
- ・都市計画用途地域の現状と今後の見直しについて
- ・公共施設における非常用発電設備の維持管理について
- ・子どもの貧困対策の取り組みについて

児童センター内学童クラブの受け入れ時間拡大について



伊波一男 議員

◎議員 現在の児童センター内学童クラブの受け入れ時間について伺いたい。

◎福祉推進部長 土曜日及び小学校が夏休み等の場合については、午前八時三十分から受け入れている。

◎議員 民間の学童クラブでは、夏休みや春休み、冬休みは午前七時三十分から受け入れを行っている。その時間であれば、保護者が仕事に行くときに連れて行くことができるため、ぜひ、七時三十分から受け入れを行っていただきたい。

◎福祉推進部長 実際に、保護者の就労時間との関係で早目に来所する児童もいる。また、保護者からも午前八時の受け入れを望む声もあることから、現在、現場の職員と調査研究を行っているところである。平成三十一年度をめどに受け入れ時間の変更を行ってまいりたい。

◎議員 多くの利用者から受け入れ時間の変更を望む声がある。平成三十一年度よりも早

めに変更できるように、取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)を活用した事業について
- ・コミュニティバス運行事業について
- ・小中学校への災害用備蓄品の配備について

キャンブ瑞慶覧(西普天間住宅地区)のアクセス道路整備について



宮城 司 議員

◎議員 当該事業の概要、目的及び効果について伺いたい。

◎建設部長 当該事業は、西普天間住宅地区から国道五八号へのアクセスを確保し、交通利便性の向上を図ることや、津波災害時等の避難路としての機能を構築することを目的に実施するものである。

◎議員 事業の進捗状況について伺いたい。

◎建設部長 基礎調査業務委託において、道路計画地の測量、土質調査及び予備設計を行った。関係機関との協議に時間を要している状況にあるが、事業の確実な実施に努めてまいりたい。

◎議員 今後のスケジュールについて伺いたい。
◎建設部長 平成三十一年度に道路橋梁の実施設計を行い、平成三十一年度に用地取得、平成三十二年

度から平成三十四年度にかけて本工事を行った後、平成三十五年

度に供用開始を予定している。

◎議員 平成三十五年

度から供用開始できるように、取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・救急・消防体制強化の取り組みについて
- ・普天間高校の移転の進捗について
- ・伊佐海岸護岸改修工事の進捗と沖縄振興公共投資交付金の活用について

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について



岸本一徳 議員

◎議員 第七期介護保険料基準額が四百五十円増額される理由を伺いたい。

◎健康推進部長 要支援、要介護認定者の増加や、保険料で賄うべき負担率及び消費税の増額、施設サービスの整備などの要因が挙げられる。

◎議員 準備基金を三年間で約一億九千万円取り崩すと伺ったが、その理由をお聞きしたい。

◎健康推進部長 法改正により、市独自のサービスに取り組むこととなったが、対象者の増加や事業所の不足などにより、上限額を超過する見込みがあるためである。

◎議員 新たな介護サービスの構築に取り組む予定はあるかお聞きしたい。

◎健康推進部長 上限額の範囲内で介護予防・日常生活支援事業を実施し、地域ニーズに応じて事業実施に努めてまいりたい。

◎議員 早急に取り組んでいただきたい。

◎健康推進部長

現在の取り組みを継続しつつ、市民へ周知を図りながら事業を進めてまいりたい。

その他の主な質問

- ・児童生徒への交通安全指導(登下校中の事故防止策)について
- ・コミュニティ・スクールと地域(自治会)との連携について
- ・ピロリ菌検診助成事業の導入及びがん対策について

大山区土地区画整理事業について



石川 慶 議員

◎議員 平成三十年度予算に計上されている二百二十二万六千円の事業内容をお聞きしたい。

◎建設部長 平成三十年度は、田いもの栽培推進、都市公園の整備、既存住宅地の住環境整備など、多くの課題を再整理するため、事業推進検討調査業務委託を計画している。

◎議員 平成三十一年度の八千二百一十万円、平成三十二年度の一億三千九百五十六万七千円の計画内容についても伺いたい。

◎建設部長 平成三十一年度、三十二年の予算として、地権者合意形成支援、事業計画調査、測量調査など、事業化に向けた調査費用を予定しているが、平成三十年度の進捗によっては、変更する場合もある。

◎議員 現在は土地利用計画の検証等を行っている段階と思うが、これまでも大山区土地区画整理事業はさまざまに計画があったが、毎回、計画の段階で止まる状況であった。ぜひ、今回こそはこの事業が必ず進むよう取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・自治会加入促進について
- ・消防指令センター関連事業の概要及び効果について
- ・横浜DeNAベイスターズを支援する取り組みについて
- ・市道大山7号(ハルヨイ橋)への防犯灯設置について

都市農業及び畜産の振興について



我如古盛英 議員

◎議員 本市は普天間基地以外の全ての地域が市街化区域であるが、農家の現状を伺いたい。

◎市民経済部長 沖縄農林水産統計年報によると本市の農家数は九十四戸、農地面積が三十七ヘクタール、出荷量が四百四十四トン、出荷金額は一億九千万円という状況である。

◎議員 生産団体の意向も確認し、都市農業の生産性向上のため、補助金を増額してはどうか。

◎市民経済部長 本市の農業振興関係の補助金はここ数年横ばいの状況である。生産者、農業関係団体を含め、連携は重要であると認識している。今後、生産農家と調整、意向確認も行い、方向性を模索してまいりたい。

◎議員 冬春期など、農薬や出荷箱等の補助金が必要な時期に切れてしまう。ぜひ工夫していただきたい。

◎市民経済部長

関係団体と情報共有し、農家の意向も確認の上、検討してまいりたい。

◎議員 一括交付金についても、被覆資材だけでなく附属園芸等にも活用していただきたい。

その他の主な質問

- ・市立屋内運動場の建てかえと運用計画について
- ・ゲートボール場等の整備状況について
- ・大山田いも栽培農地の保全及び支援策について

公立保育所・認可保育園の入所について



宮城 克 議員

◎議員 平成三十年度の申し込みの結果について伺いたい。

◎福祉推進部長 平成三十年度の申し込み件数は、千二百八十四件で、入所内定は九百五十九名、入所保留は二百六十六名となっている。

◎議員 兄弟姉妹の同園入所について、希望が承諾されなかった世帯数を把握しているか。

◎福祉推進部長 兄弟姉妹の同園入所希望数は百七十六名で、同園入所内定は八十二名である。

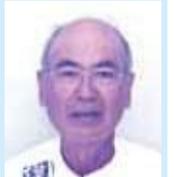
◎議員 兄弟姉妹が別園になると、学芸会等の催し物が同日に開催された場合、保護者が分散しなければならず、朝夕の送迎も負担が大きいとの声が多くあるが、どう考えているか。

◎福祉推進部長 同園入所がかなわなかった世帯からは多くの苦言や相談を受けている。平成三十年度の入所申し込みからは、現施設への在園を保障しながら転園希望を伺っており、今回百十六名の転園申込みがあり、第一次の利用調整段階において、四十四名の転園が可能となっている。

その他の主な質問

- ・沖縄子どもの貧困対策事業の成果について
- ・普天間第二小学校の移転について

介護保険制度の現状と今後の取り組みについて



知念 吉男 議員

◎議員 介護保険制度の現状と第七期宜野湾市高齢者プランの概要について伺いたい。

◎健康推進部長 介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組みとして平成十二年に創設された。第七期計画では、在宅介護実態調査等を踏まえ、要介護高齢者が地域で生活するために必要な介護サービス施設の整備に取り組み予定である。

◎議員 本市の介護保険財政は、過去三年間で三億円の赤字で、三億円余りの基金積み立てがあるにもかかわらず、介護保険料が増額となる理由を伺いたい。

◎健康推進部長 要支援、要介護認定者の増加や平成三十一年十月から消費税が増税となること、高齢者が住みなれた地域で介護生活を送るために必要な施設の整備等のため、準備基金を取り崩す必要がある。

◎議員 保険料滞納者の多くが低所得者である。高齢者が安心して必要なサービスを受けられるよう取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・国民健康保険事業の都道府県単位化による今後の財政運営について
- ・大山田いもの振興と栽培地区の保全について

障害者雇用促進法改正に伴う本市の取り組みについて



佐喜 真 進 議員

◎議員 障がい者採用試験について、新年度予定をしているかどうか伺いたい。

◎総務部長 四月以降に開催される試験委員会を審議し、実施の可否を決定してまいりたい。

◎議員 今後決定することだが、試験は毎年実施することに意義がある。直前で実施しないとなると本人たちはどのようにモチベーションを保てばいいのか、考えたことはあるか。

◎総務部長 障がい者採用試験を毎年実施する場合は、関連部署と協議し対応してまいりたい。

◎議員 毎年試験があれば勉強もし、レベルも上がると考えるが、見解を伺いたい。

◎副市長 障がい者採用試験を実施できなかったことは、大変申し訳なく思っており、法定雇率の改正も含め、今後検討してまいりたい。提言のあった民間企業への案内も障がい福祉課等と調整の上、検討してまいりたい。

◎議員 受験者の向上心にもなるため、ぜひ毎年試験を実施できるようにお願いしたい。

その他の主な質問

- ・市主催の還暦式の開催について
- ・神山、愛知又ールガーの整備について
- ・市道宜野湾11号の進捗状況について

市内企業（土木関係コンサルタント業）受注の現状と対策について



呉屋 等 議員

◎議員 平成二十九年四月から十二月六日までの市発注事業における市内事業者の受注金額と割合について伺いたい。

◎総務部長 市内企業の受注件数は二十六件で全体の二九・七％である。

◎議員 指名競争入札において、市外企業のみを指名した事業があるが、所見を伺いたい。

◎副市長 基地跡地開発やまちづくり事業等で市外業者のみを指名したが、今後は、市内業者が指名できるよう検討してまいりたい。

◎議員 今後は、業者と意見交換を行い、指名競争入札参加者規程に市内業者優先及び市内業者の育成を明記するとともに、難易度の高い事業に対しては、共同企業体方式の採用に取り組んでいただきたいが、いかがか。

◎建設部長 早急に市調査測量設計

会と意見交換を行うとともに、その他の提言については、他市の状況を参考に組み組んでまいりたい。

◎議員 ぜひ、取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・ 普天間飛行場(普天満宮)周辺まちづくり事業の進捗状況について
- ・ 都市計画道路3-4-71号普天間線の進捗状況と無電柱化の実現について
- ・ 宜野湾市ポイ捨てのない快適まちづくり条例に基づく取り組みについて

3月定例会 主な議案審議経過

平成三十年度一般会計予算

可決

新年度一般会計予算は、予算総額四百五十三億五千四百万円、前年度と比較すると二十六億九千八百万円、六・三％の増となっており、政策事業として新規事業十八事業、継続事業百十八事業の計百三十六事業が実施される。

四日間にわたる審査では、市土地開発公社から約十億円の寄付を受けるに当たり、公社理事会の議決を事前を得る必要性が質されたほか、嘉数高台公園のプール跡地や駐車場を含めた整備のあり方、公立保育所調理等民間委託に係る財政効果などについて多くの議論がなされた。

予算の表決に際し、玉城健一郎議員外七名から市民広場管理運営事業に係る警備委託料及び市長の訪米予算を削除する修正案が提出され、市民広場の警備委託料は、国に負担軽減を求めべきであり、市長の訪米についても計画性を持つて行うべきとの原案に対する反対討論がなされた。それに対し、市民広場の使用に当たっては、米軍から警備員の配置が求められており、履行しない場合は広場閉鎖の可能性があるほか、市長の訪米予算についても、米軍ヘリの窓が普天間第二小学校へ落下するなどの重大事故が相次いでいる現状を米政府へ直接訴える必要があるとの賛成討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数（反対八名）で原案のとおり可決された。

宜野湾市屋外運動場新築工事（一工区）請負契約について

可決

議案の概要は、宜野湾市屋外運動場新築工事（一工区）について、指名競争入札により、光南建設株式会社・株式会社丸新建設共同企業体と三億二千二百四十四万四千八百円で工事請負契約を締結したいとの内容である。

審査においては、指名業者八者のうち、無効一者、辞退一者となった理由について質疑がなされ、それに対し、辞退については、入札前に業者から辞退の届け出が提出されたためであり、無効については、最低制限価格を下回ったことによるものとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意された。

宜野湾市介護保険条例の一部を改正する条例について

可決

議案の主な内容は、地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律による、介護保険法の一部改正及び第七期宜野湾市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画期間内の介護保険料額の設定並びに介護保険法施行令の一部改正により、当該条例の一部を改正するものである。

議案審議では、第七期の保険料を値上げする要因について質疑がなされ、これに対し、第六期に比べ第七期は地域支援事業費が大きく増加しているためであるとの説明がなされた。本会議の表決に当たっては、賛成多数（反対八名）で原案のとおり可決された。

